

資料2

「第2期宇治市子ども・子育て支援事業計画」(素案)に対するご意見と対応について

第2期宇治市子ども・子育て支援事業計画

番号	計画	頁	意見内容	意見に対する対応	修正
1	子ども・子育て	37	ニーズ調査の結果と分析の調査対象がわかりにくい。保護者・子どもすべてばらばらで無作為抽出していると誤解されるのではないか。	わかりやすい説明に修正しました。	あり
2	子ども・子育て	73	58ページ基本目標4の4行目を「市立幼稚園での預かり保育の試行実施」に修正してください。(試行の追記)	修正しました。	あり
3	子ども・子育て	75	第3章計画の基本的な考え方についての基本的視点を「子ども」、「家庭」、「地域社会」の順としているので最初の説明の順番もあわせたほうがよいのではないか。	修正しました。	あり
4	子ども・子育て	78	62ページ 基本目標4の説明「多様な保育サービスや放課後子ども総合プランをふまえた」→「多様な保育サービスや新・放課後子ども総合プランをふまえた」に修正してください。	修正しました。	あり
5	子ども・子育て	83	68ページ ①就学前教育・保育の充実、具体的施策「教育・保育士等の資質向上【国指定事業】」について「教育保育に関する研修等を実施します。」→「教育保育に関する研修等の実施に努めます。」に修正してください。(部分削除・追記)	修正しました。	あり
6	子ども・子育て	83	68ページ②学校教育の充実、具体的施策「家庭・地域との連携推進」の1段目を「小中一貫教育の成果や課題、学習達成度の状況等を含めた学校情報を家庭や地域に積極的に発信します。」に修正してください。(部分削除)	修正しました。	あり
7	子ども・子育て	83	資料2の68ページの②の「ひきこもりや不登校への支援」のところですが、この内容で、「家庭、学校と連携しながら、不登校児童生徒自立支援教室の運営や支援員によるアウトリーチなどを通して学校復帰への支援に努めます。」と書かれています。この「学校復帰」というのは、意外と親御さん、お子さんにはプレッシャーに感じていらっしゃる方が多いように感じています。必ずしも学校に復帰しなくてもよいので、例えば「その子どもにあった進路に導く」など、そういった表現にさせていただくと、戻されるかなという恐怖心から解放されると思います。もし変えられるようであれば、そういったニュアンスにさせていただくことは可能でしょうか。	修正しました。	あり

番号	計画	頁	意見内容	意見に対する対応	修正
8	子ども・子育て	83	68ページ「ひきこもりや不登校への支援」不登校児童生徒自立支援教室では、児童生徒の将来的な社会的自立に向けて支援を行っている。「学校復帰への支援」を「社会的自立に向けた支援」に変更してください。	修正しました。	あり
9	子ども・子育て	89・90	基本目標2 安心して子どもを生み育てられる切れ目のない支援に向けた環境づくりの推進 74、75ページ①妊産婦への支援 表の具体的施策上から2つ目「マタニティ講座の充実」→「パパママ教室の充実」へ修正してください。 ②乳幼児健診及びフォロー体制の推進 表の具体的施策 上から1つ目、乳幼児健診の充実の内容 「乳幼児視覚検診」→「幼児視覚健診」へ修正してください。	修正しました。	あり
10	子ども・子育て	92	児童虐待が年々増えているが、要因について、虐待を厳しくみるようになった(親、周辺も含めて)ことに加え、子どものしつけに悩んでいる親が多いことが調査結果から見てわかる。親が孤立している。悩んでいる親がどこに行けば支援、相談が受けられるのか、もう少しふみこむべきではないか。	基本目標2-(2)-②「身近な相談窓口の充実」の施策の方向性の説明部分に子育てに関して不安なことや困ったことでニーズ調査結果で多かった回答について追記しました。 また、子育てに関する相談先について、引き続き周知手法も含め充実を図っていきます。	あり
11	子ども・子育て	93	79ページ ②交通安全対策の推進 具体的施策「自転車の安全な利用の推進」について、「子どもが自転車に乗る際のヘルメットの着用や、(中略)啓発に取り組むとともに」→「子どもを自転車に乗せる際のヘルメットの着用などの啓発に取り組むとともに」に修正してください。	修正しました。	あり
12	子ども・子育て	95	基本目標2-(4)-①具体的施策の「子育て家庭の医療費負担の軽減」について内容を「子育て支援医療費支給について、今後も継続実施し、対象者の健康保持と経済的軽減を図るとともに安心して医療が受けられる制度運営に努めます。また、子育て世帯が等しく制度を享受できるように、子どもの医療費無料化制度の創設を国に対して要望します。」に修正してください。	修正しました。	あり
13	子ども・子育て	98	84ページ 基本目標3-(1)-③各種団体活動への支援 「地域における町内会・自治会活動や子ども会、PTA」→「地域における町内会・自治会活動や子ども会、育友会・PTA」に修正してください。	修正しました。	あり
14	子ども・子育て	98	85ページ具体的施策「地域資源の活用による遊び場などの確保」について内容に「生涯学習施設」を追加してください。	修正しました。	あり

番号	計画	頁	意見内容	意見に対する対応	修正
15	子ども・子育て	101	88ページ 具体的施策「市内の資源を有効活用した安全な遊び場・学習の場の確保」について「生涯学習施設」を追加してください。	修正しました。	あり
16	子ども・子育て	102	89ページ 基本目標3-(4)-③の表題を「生涯学習や図書館事業等の充実」に修正してください。	修正しました。	あり
17	子ども・子育て	102	89ページ③ 青少年センターや図書館等の充実の説明文について「公民館」を削除してください。	修正しました。	あり
18	子ども・子育て	102	「生涯学習センター事業の充実」→「生涯学習センター等の事業の充実」に改めてください。また、「子どもや大人の身近な地域での生涯学習活動の場となるよう、生涯学習事業の充実に努めます。」を追加してください。	修正しました。	あり
19	子ども・子育て	102	基本目標3-(4)-③具体的施策の「公民館事業の充実」を削除してください。	修正しました。	あり
20	子ども・子育て	104 80	91ページの「子育てサークルの育成支援の促進」のところです。20年前にたくさんあった子育てサークルが、減ってきている現実があります。理想をいっても仕方がないので、残っているところを応援するようなことがあってもよいと思います。	基本目標3-(5)-①の施策の方向性の取り組みを「子育てサークルの育成・支援」とし、それに伴い具体的施策「子育てサークルのネットワーク化」の内容について修正しました。あわせて、施策体系も修正しました。(初案80ページ)	あり
21	子ども・子育て	106	94ページ 上段の表中 「幼稚園預かり保育の実施【国指定事業】」について、認定こども園が含まれるため、「幼稚園等預かり保育の実施【国指定事業】」に修正してください。	修正しました。	あり
22	子ども・子育て	106	94ページ①多様な保育サービスの提供の最終段を「従来から私立幼稚園にて実施している幼稚園預かり保育事業の充実等について検討します」→「幼稚園にて実施している幼稚園預かり保育事業の充実」に修正してください。(部分削除・追記)	修正しました。	あり

番号	計画	頁	意見内容	意見に対する対応	修正
23	貧困対策	53	放課後子ども教室は子ども・子育て支援事業計画においても実施している事業であるため、その調査結果については第2章の現状と課題のニーズ調査の結果と分析の(7)小学校就学後の放課後の過ごし方についてに入れたほうがわかりやすい。	第6章に掲載していた調査結果を第2章に掲載することとしました。なお、「小学校就学後の放課後の過ごし方」の調査結果のため、小学生本人の回答結果を掲載しています。	あり
24	貧困対策	72	ダブルケアの実態が少なからずあるためそれを認識して、子ども・子育てからみた施策を考えていくべきであり、分野の連携、高齢者や障害福祉など福祉の中での連携が必要では。	「宇治市子ども・子育て支援事業計画」の成果と課題の基本目標2の新たな課題として具体的にダブルケアを記載しました。	あり
25	貧困対策	192 ～ 194	主旨・目的について市として子どもの貧困対策推進計画を策定する意義、身近な市としてできる思いなどをさらに強調する必要があるのでは。	子どもの貧困対策の背景と目的や計画の基本的な考え方について再整理し、基本的視点・基本理念・基本目標を通して市としての考え方・思いを追記しました。	あり
26	貧困対策	197	45ページ ②学校教育の充実 具体的施策の1段目「小中一貫教育の成果や課題、学習達成度の状況等を含めた学校情報を家庭や地域に積極的に発信します。」→「学校情報を家庭や地域に積極的に発信します。」に修正してください。(部分削除)	修正しました。	あり
27	貧困対策	197	45ページ ひきこもりや不登校への支援 不登校児童生徒自立支援教室では、児童生徒の将来的な社会的自立に向けて支援を行っている。「学校復帰への支援」を「社会的自立に向けた支援」に変更してください。	修正しました。	あり
28	貧困対策	197	45ページの「学校教育の充実」の不登校児童の支援のところは資料2の68ページの②の「ひきこもりや不登校への支援」のと同じように表現の見直しをお願いします。	修正しました。	あり
29	貧困対策	197 196	「教員等の資質向上」のところで、「研修等を実施します。」と書かれているのですが、先生方の働き方改革なども市のほうで取り組まれていると思います。先生の能力向上というよりも、気持ちに余裕を持ってもらえるような働き方改革をしていきますといったニュアンスも入ったらよいのではないかと思います。	具体的施策の内容に「職場環境の向上」の文言を入れることにしました。また、あわせて基本目標1-(1)-①の具体的施策「教員・保育士等の資質向上」の内容についても修正しました。	あり

番号	計画	頁	意見内容	意見に対する対応	修正
30	貧困対策	197	45ページ ②学校教育の充実 具体的施策の6段目 「教育保育に関する研修等を実施します。」→「教育保育に関する研修等の実施に努めます。」に修正してください。(部分削除・追記)	修正しました。 また、あわせて基本目標1-(1)-①の具体的施策「教員・保育士等の資質向上」の内容についても修正しました。	あり
31	貧困対策	197	45ページ ②学校教育の充実 具体的施策の5・6段目の(☆)を削除してください。(部分削除:貧困対策のための単独事業ではないため。)	修正しました。	あり
32	貧困対策	203	基本目標2-(2)-2具体的施策の「子育て家庭の医療費負担の軽減」について内容を「子育て支援医療費支給について、今後も継続実施し、対象者の健康保持と経済的軽減を図るとともに安心して医療が受けられる制度運営に努めます。また、子育て世帯が等しく制度を享受できるように、子どもの医療費無料化制度の創設を国に対して要望します。」に修正してください。	修正しました。	あり
33	貧困対策	203	就学援助はまだまだできるのではないかと受けられるのに受けられていない人を0に近づけていく必要がある。	基本目標2-(2)-②の具体的施策に「教育費負担の軽減」を追加しました。	あり
34	貧困対策	207	基本目標3-(2)-②の具体的施策「各種団体への研修などの支援」の内容について、「地域における町内会・自治会活動や子ども会、PTA」→「地域における町内会・自治会活動や子ども会、育友会・PTA」に修正してください。	修正しました。	あり
35	貧困対策	207	SSW(スクールソーシャルワーカー)については具体的施策に入れておくべき。学校は情報の集まる場所であり、情報が取れる、つながる場所である。	基本目標3-(2)-②地域・関係機関との支援体制の推進に「SSW(スクールソーシャルワーカー)による支援」を追加しました。	あり
36	貧困対策	207	SSW(スクールソーシャルワーカー)の活用なども貧困対策につながるもので具体的施策に記載したほうがよい。	基本目標3-(2)-②地域・関係機関との支援体制の推進に「SSW(スクールソーシャルワーカー)による支援」を追加しました。	あり

番号	計画	頁	意見内容	意見に対する対応	修正
37	貧困対策	208	就学前の支援は充実してきたが、中学、高校、大学と支援がつながりにくい現状がある。切れ目のない若者への支援も考えるべきでは。	基本目標3-(3)-①の具体的施策「国・府等の各種施策との総合的・一体的な推進」の内容を見直しました。	あり
38	貧困対策	—	今回、子どもの貧困対策に力を入れてやっていこうというところで、200万円未満と比較的収入が少ない世帯の方が答えている自由回答に具体的な困りごとが出ていると思います。世帯収入200万円未満の方からはこういった声が大きかったと教えていただけると、具体的に何を進めていくとよいかかわかると思います。	世帯収入が200万円未満の方の自由回答について分析を行いました。	なし
39	貧困対策	—	全体の傾向として世帯収入が高いほど幸せと回答している率は高くなっているが、世帯収入が1000万円以上の家庭でも不幸せと回答しているケースもある。少数であっても、支援が必要なところに目を向ける必要があるのでは。	計画を進めていくにあたって、支援が必要な家庭・子どもについて目の行き届く対応ができるよう様々な施策を通してしっかりと支援していきます。	なし
40	貧困対策	—	京都府も次期計画を策定しているところであるので、素案などを入手して、府の計画ともリンクさせていくべき。	基本目標3-(3)-①の具体的施策として「国・府等の各種施策との総合的・一体的な推進」を定めており、現行の「京都府子どもの貧困対策推進計画」や2020年度に策定予定の次期計画の内容を注視しつつ、府の計画と連携できるよう進めていきます。	なし
41	貧困対策	—	事業計画(素案)40ページの満足度について「1」と回答している割合が7.3%あることに注目する必要がある。どういうところに要因があるのか、それに対して手立てが必要である。	ニーズ調査結果をふまえ、計画で定めた基本理念、基本目標、具体的施策などに基づき、貧困対策を進めていきます。	なし
42	貧困対策	—	貧困率については提示すべき。宇治市として貧困について緻密に見ているということになる。ただし、国とは調査方法などが異なるためあくまで宇治市として調査した独自の結果ということであるのでそのあたりの説明は必要である。	ご意見等を踏まえ、宇治市において調査した独自の結果に基づく試算を行いました。	なし
43	貧困対策	—	「スマホとタブレット」に対しては、年齢や状況によって必要・不必要という場合があるので、もう少し違った角度での検証が必要だと思います。	計画で定める各種具体的施策の中で、スマホとタブレットの適切な使い方の啓発についても取り組んでいくようにします。	なし

※計画は、「子ども・子育て」⇒「第2期宇治市子ども・子育て支援事業計画」、「貧困対策」⇒「宇治市子どもの貧困対策推進計画」

※頁は、計画書初案のページ数(意見内容に記載のページ数は計画書(素案))